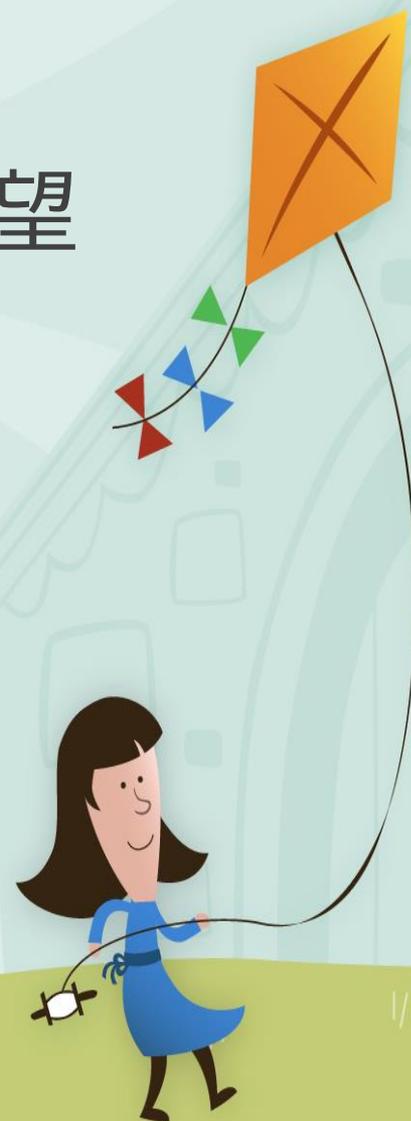
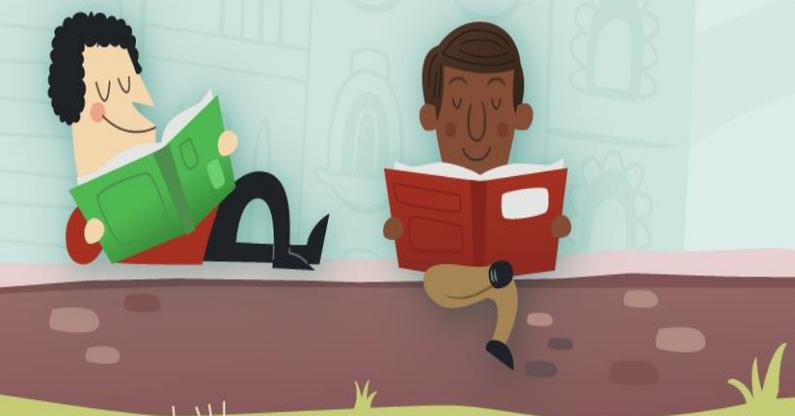


# 発達支援の取り組みと今後の展望

NPO法人こころのおと  
理事長 加藤潤一



# 「NPO法人こころのおと」のご紹介

•平成24年（2012年）2月20日 設立

「すべての人が住み慣れた地域において、普通の暮らしを実現することができるように、すべてのライフステージを通じた途切れることのない、住み慣れた地域で生活するための支援を行うこと」



# 住み慣れた地域で、 普通の暮らしを実現するために

- 子供の支援の重要性についての認識が高まる

平成24年児童福祉法改正

「障害のある子供の支援の一元化」

- 平成24年文部科学省調査※

※通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査

「通常の学級で、知的な遅れはないが行動面又は  
学習面で著しい困難を示す割合・・・6.5%」



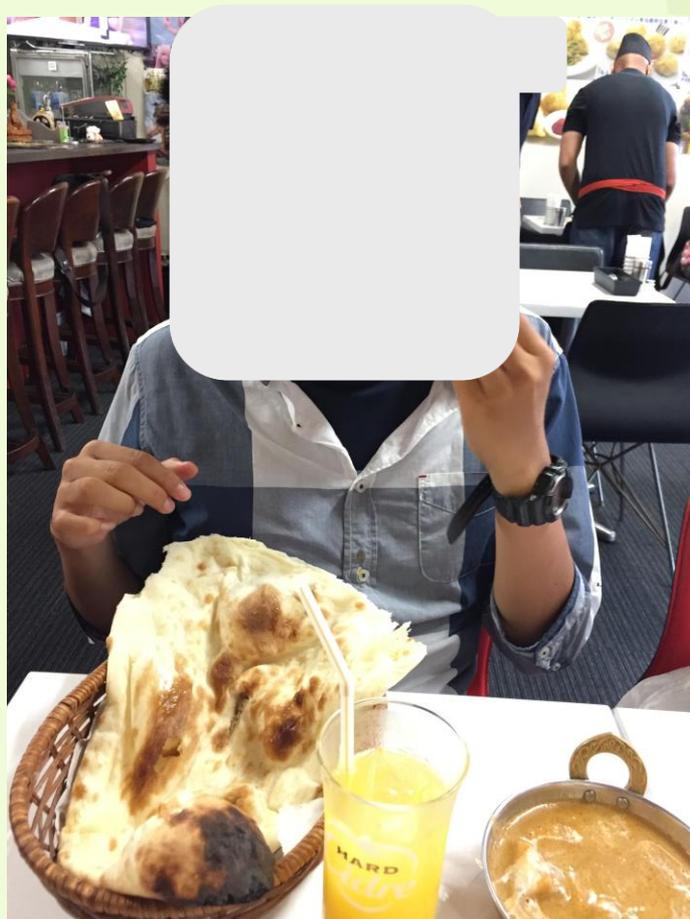
子供を地域に連れ出そう！！



# 外出例：渋谷NHKホール



外出例: ショッピングモール(フードコート)



# 外出例：横浜カップヌードルミュージアム



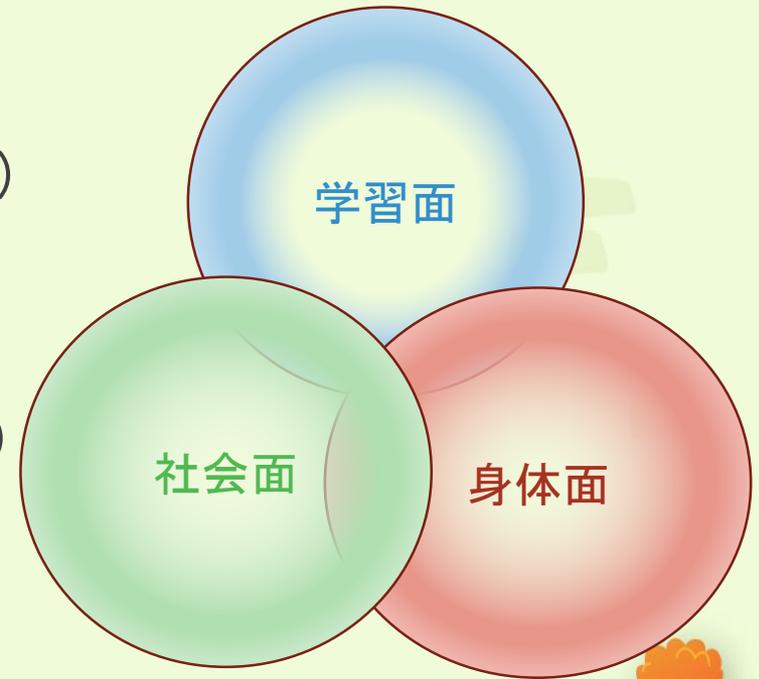
専門的な根拠に基づく療育  
を地域で提供したい！！



# 放課後等デイサービス事業所 こども支援センターいろはの取り組み①

## 困っている子供の特徴

- 認知機能の弱さ（ものを見る力）
- 感情コントロールの弱さ（気分左右される）
- 融通の利かなさ（がまんできない）
- 不適切な自己評価（自信のなさ）
- 対人スキルの乏しさ（コミュニケーション不安）
- 身体的な不器用さ  
（右手と左手を連動してうまく使えない）



# 放課後等デイサービス事業所 こども支援センターいろはの取り組み②

- 子供の「できない」の理由は障害だけではない
  - ①未学習
  - ②学習不足
  - ③誤学習
  
- 子供が学習しやすくするために
  - ①意味を理解できるようにする
  - ②何度でも繰り返しやってみる



こども支援センターいろは: 11月制作ミニクリスマスツリー



こども支援センターいろは: 12月制作かど松



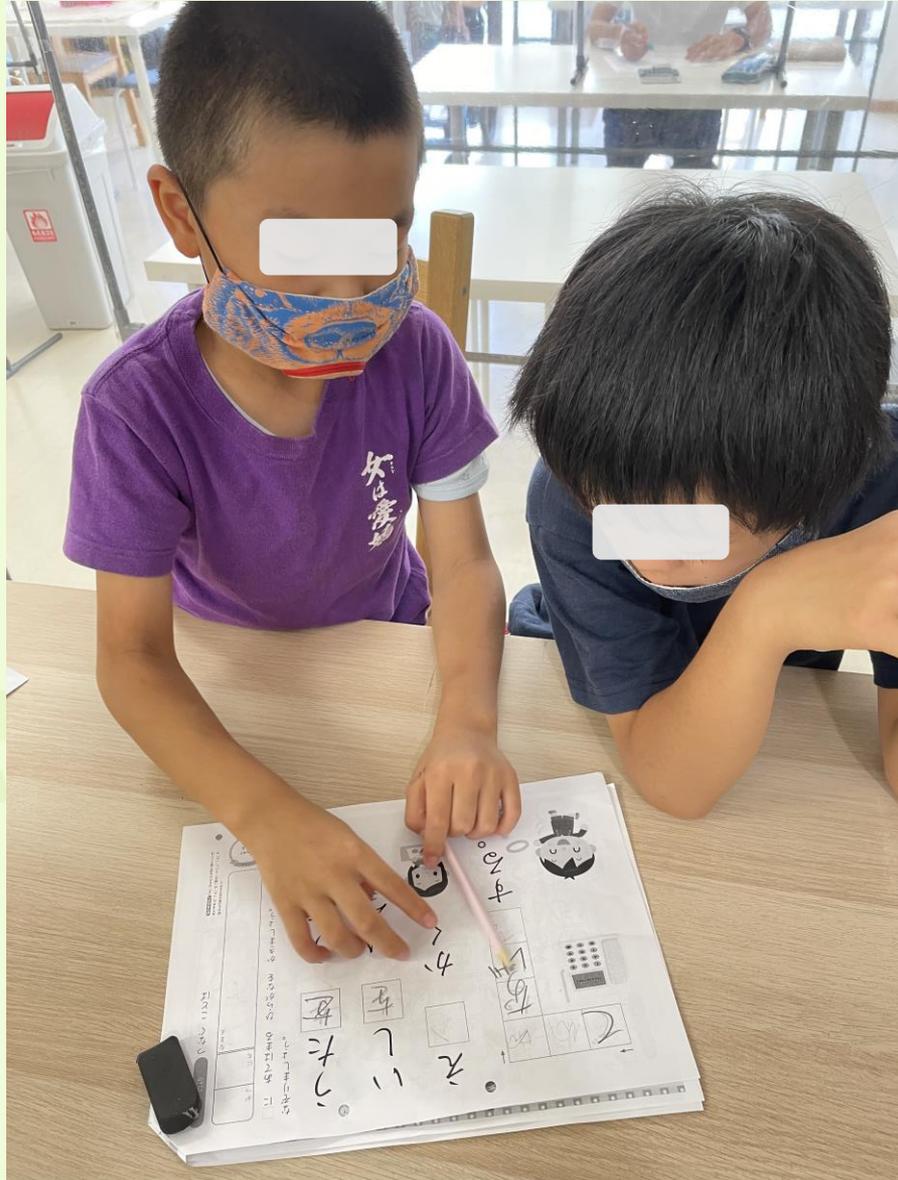
こども支援センターいろは: 1月制作アクリルたわし



こども支援センターいろは: 子供同士の協力の様子



こども支援センターいろは: 子供同士の教え合い



こども支援センターいろは:職員手作りフォーリングパイプ



こども支援センターいろは:ペガーボール



# NPO法人こころのおと 10年目の挑戦

- 地域の障害者手帳の所持者は、軽度の知的障害、精神障害の方が増えている。
- 平成24年文部科学省調査の結果、知的な遅れはなくとも学習面又は行動面で著しい困難さを示す子供が6.5%いることが推定されている。
- 国内の「ひきこもり」は100万人規模に達している可能性があり、その中には、知的障害、精神疾患を抱えている方も多く、支援が必要である。



## 自立訓練（生活訓練）事業所「あすもっと」

- ①誰もが安心して過ごせる自宅以外の居場所の提供
- ②社会復帰のために必要な学び直しの機会の提供
- ③当事者だけではない、家族も含めた支援の提供

明日をもっといい日にしよう！！



あすもつと: 11月作品展



あすもっと:制作ハーバリウム



あすもっと:制作モザイクタイルコースター



あすもつと:水曜カレーの日



ぜひ、事業所に気軽に来てくれるお友達になって！

「あすもっと」でお待ちしています！！

# LINE 公式アカウント



ブログ：[kokoronooto.jp](http://kokoronooto.jp)

